

平成 29 年 2 月 1 日

小児科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「食物アレルギーの診断におけるアラポート®HRT の有用性の後方視的検討」への協力をお願い

小児科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんのデータを用いた臨床研究を行います。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表しません。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究目的：ヒスタミン遊離試験の検査の食物アレルギー診断の有効性を検討する

研究内容：ヒスタミン遊離試験の有用性が指摘されている反面、低年齢では low-responder と呼ばれる検査に反応が乏しい人もおられるために解釈が難しい面があります。ヒスタミン遊離試験「アラポート®HRT」の検査を行った上で、食物アレルギーの診断を行った患者さんと、「アラポート®HRT」の検査を行った上で、食物アレルギーがない患者さんを比べることで、「アラポート®HRT」の食物アレルギーの診断における有用性があるか検討します。

対象：平成 25 年 8 月～平成 28 年 7 月に当科において、採血でヒスタミン遊離試験の検査を受けられた方であつ、食物負荷試験などで食物アレルギーが診断できた（ないし現在食べる事ができる事がわかっている）のべ 200 人

研究への参加辞退をご希望の場合：この研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。この研究では当科において既に管理している患者さんのデータを使用させていただきます。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。この研究に関して不明な点がある場合、あるいはデータの利用に同意されない場合には、以下にご連絡ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反：研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

この研究に関して不明な点がある場合は、以下にご連絡ください。

連絡先：岐阜大学医学部附属病院 小児科

電話番号 058-230-6386

研究責任者：川本典生